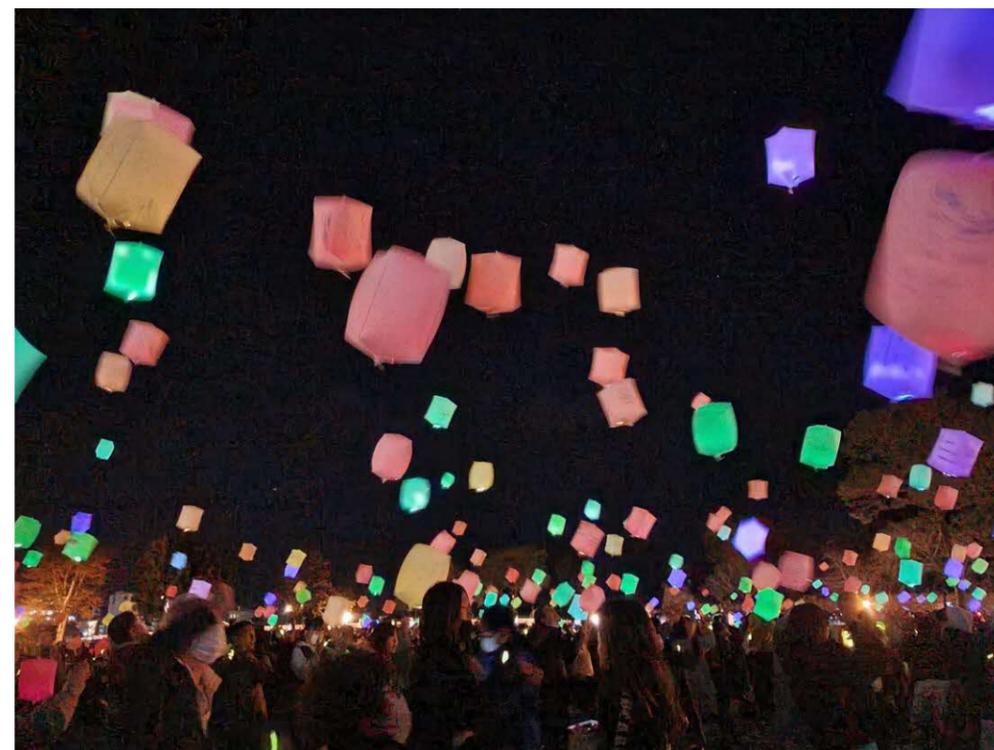


# 令和5年度 第2回 球磨川・人吉地区かわまちづくり協議会



令和6年1月11日



八代河川国道事務所

# (1) 前回協議会以降の報告 (会議等実施概要)

- 社会実験を通して**地域の方々の意見等から得られた利活用及び整備ニーズ**を踏まえ、**復興の取組と連携(情報共有)**しながら、「球磨川・人吉地区かわまちづくり計画(変更)」の**具体的内容**について議論しました。
- 上記の議論を踏まえ、事務局で「球磨川・人吉地区かわまちづくり計画(変更)」素案を作成しました。
- 作成した「球磨川・人吉地区かわまちづくり計画(変更)」素案を再度、実行委員会で確認し、「球磨川・人吉地区かわまちづくり計画(変更)」案を作成しました。
- 令和6年8月登録に向け、「球磨川・人吉地区かわまちづくり計画(変更)」を作成していきます。



R5.8.22 令和5年度第1回協議会



R5.12.4 令和5年度第5回実行委員会



R5.9.22 令和5年度第4回実行委員会



R5.10.9 「おくんち祭り」 出店(左)アンケートの様子(右)



R5.11.12 「人吉温泉まつり」 水辺のテーブル(左)アンケートの様子(右)



会議等	日時	内容
かわまちづくり実行委員会準備会	R4年10月18日	・かわまちづくりで目指す地域像
現地説明会	R4年10月24日	・かわまちづくり協議会再開
令和4年度第1回協議会	R4年11月21日	・かわまちづくりの説明 ・今後の進め方について ・実行委員会設立について
令和4年度第1回実行委員会	R4年11月29日	・利活用方法の検討 ・社会実験の企画・立案
令和4年度第2回実行委員会(現地視察)	R5年1月23日、24日	・球磨川の魅力について ・ネットワークルート探し
令和4年度第3回実行委員会	R5年2月13日	・かわまちづくりの目標像について ・社会実験企画
令和4年度第2回協議会	R5年3月1日	・規約の一部改正について ・第1回協議会の振り返り ・実行委員会実施状況報告
第1回社会実験準備会	R5年3月7日	・社会実験のコンセプトについて ・社会実験内容について ・社会実験までのスケジュールの確認
第2回社会実験準備会	R5年3月23日	・今後の準備会の進め方について ・夜間照明について ・広報について ・アンケートについて
令和4年度第4回実行委員会	R5年3月23日	・規約の一部改正について ・第2回協議会開催報告 ・第3回実行委員会の振り返り ・社会実験について
第3回社会実験準備会	R5年3月30日	・まちなかエリアについて ・メニューについて ・アンケートについて ・協力団体について
第4回社会実験準備会	R5年4月7日	・担当メニューについて ・広報について ・サイン計画について

会議等	日時	内容
第5回社会実験準備会	R5年4月17日	・水辺のテーブル自作会
令和5年度第1回実行委員会	R5年4月24日	・社会実験について
第6回社会実験準備会	R5年5月8日	・人吉市人吉城跡・老神麓地区メニュー追加について ・各メニュー内容確認 ・アンケートについて ・のぼり、サイン配置について
社会実験	R5年5月13日	
令和5年度第2回実行委員会	R5年6月12日	・今後のスケジュール ・社会実験の振り返り ・かわまち計画変更へ向けた検討
かわまちづくりWS(市・県・国)	R5年7月26日	・「川を活かすという空間にしたいか(利活用、整備)」についての意見交換
令和5年度第3回実行委員会	R5年7月31日	・今後のスケジュール ・かわまち計画変更へ向けた検討
令和5年度第1回協議会	R5年8月22日	・実行委員会活動報告 ・かわまち計画変更へ向けた検討 ・今後のスケジュールについて
令和5年度第4回実行委員会	R5年9月22日	・かわまち計画素案の検討 ・アンケート実施の確認
おくんち祭りアンケート調査	R5年10月9日	アンケート調査
人吉温泉まつりアンケート調査	R5年11月12日	アンケート調査
令和5年度第5回実行委員会	R5年12月4日	・かわまち計画素案の確認 ・社会実験企画の確認

# (1) 前回協議会以降の報告（「かわまちづくり計画（変更）」に関する意見）

## ①「かわまちづくり計画（変更）」の方向性についての意見

- ・球磨川のシンボルとして「アユ」は欠かせない。
- ・球磨川ブランドとして「アユ」を活用するのであれば、郡市外を対象として、どうやって集客するかが課題。  
「アユ」のブランド化と併せて、人吉市へのアクセスについても検討が必要。
- ・外に向けて人吉の魅力を発信しつつも日常的に近所に住んでいる人たちも「行ってみようかな」となる空間を目指したい。
- ・「トイレ」と「木陰」の要望は多いが、「トイレ」については、維持管理も重要である。「トイレ」と「木陰（休憩できる場所）」と併せて検討が必要。
- ・川遊び時のライフジャケットの着用など、**安全な川遊び**を浸透させていきたい。
- ・「令和2年7月豪雨からの復興」についても何らかの核が必要。「かわまちづくり」においても、中心となる拠点を定めるとよい。
- ・「復興まちづくり」に関連する計画、事業の統括。各計画、事業間の情報共有が必要。
- ・「球磨川やその周辺を、地域の人や市外の人を楽しめる場所にする」という目的の共有。
- ・しっかり**安全に配慮して川に親しむ活動**をしてほしい。子どもたちに「川には）楽しいこともあるんだ」ということを味あわせたい。
- ・ある程度集約された形でまちができていくとよい。
- ・清流のイメージが復活できるよう、**川を守っていく視点**でのかわまちづくりも考えていきたい。
- ・かわまちづくりだけでなく、人吉市のランドデザインと連携しながら、また県としても市と連携して区画整理等を進めていきたい。
- ・どのように川に親しみ、回遊性を持たせていくか、特に青井阿蘇神社と球磨川の回遊性、市街地と山田川の回遊性など、**あらゆる事業が関連してくるので、整合性をもって進めていくことが重要**。

令和5年度第1回協議会 より

## ②目標像、基本構想についての意見

- ・令和2年登録時の基本構想には、「清流球磨川」というワードがあるが、今回、そのワードがない。「清流球磨川」というワードは残したい。
- ・キーワードとして「子どもが安全に遊べる川づくり」となっているが、基本構想では「安全な川遊びの場の創出」となっている。「誰でも安全に遊べる場」であるのはもちろんだが、議論の中でも「子どもが遊べるとよい」という意見が多かったことから、「子ども」というキーワードも追加できるとよい。
- ・基本構想の3番目は「球磨川とまちなかの連携と回遊」ということだと思うが、目標像もまちなかと連携していくことがイメージできるとよい。
- ・今回の計画変更は、令和2年度登録の計画をベースに変更すると認識しているが、日本語的（文法的）にしっかりこない。「満喫する」が全体にかかるすると「舟運文化の継承を満喫する」となり違和感がある。新しい目標象（案）については、**文章を再考したほうがよい**。
- ・まちなかとの連携ということで、まちなかはライトアップなどされていてきれいなまちとを感じる。一方、山田川のごみなどが気になる。かわまちのエリアが広いので、自分としてはできることからやっていきたいと思う。飲み物を持って散歩したりするが、ごみは必ず持ち帰る。行政だけではなく、**地域の人も含め皆で「川を大事にすること」から始める必要がある**と考える。
- ・令和2年登録時と比べて、「夜」について触れていること、「災害の怖さを伝えていく」ということが追加されているが、ともに大事な部分であると感じた。
- ・基本構想の中にある「災害の怖さ」というネガティブな言葉より、「防災意識の大切さ」などの言葉の方がよい。

## ③利活用・整備計画についての意見

- ・長期的に整備していく中で、優先順位が必要。かわまちづくり大賞を狙いたいということで、まち全体の文化をつくっていくことが本来の筋ではあると思うが、広く浅くではなく、インパクトを持たせるような、**スポットを絞って実施**してもよいのではと思う。
- ・整備段階から使いたい人と一緒に議論して、整備内容を考えていくことが重要。一方的に作って、使ってくださいといっても使われないだろう。検討段階から参加してもらう必要がある。**整備の順番、特に最初に整備する箇所は重要**で、その後の整備箇所のモデルケースになるよう、**最初のケースで検討段階から使う人が関わって議論する形**を作れるとよい。
- ・整備の順番ということで、**青井阿蘇神社は歴史をめぐるとしても重要拠点**と考える。現状でも、堤防の鳥居から降りたところに船着き場があって、舟をつけることは可能。**球磨川下りも人吉市の歴史の一つ**として、関わっていけるとよい。
- ・青井阿蘇神社と球磨川が一体的な観光拠点となるには、**球磨川下りから青井阿蘇神社への参拝までのセットが一番効果的**ではないかと考える。胸川では、子ども連れで川遊びしている様子が見られる。**山田川は場所がいいので、有効な活用**ができればよいと思う。
- ・山田川の利活用イメージに夜間利用を追加する。

## ④運用・維持管理の役割分担についての意見

- ・住民の役割（日常的な運営主体、利用箇所の運営・維持管理の実施）をどう作っていくかが重要。また、場所によっては、**営利活動を視野に入れて民間企業による運営や維持管理の可能性**もあるのではないかと考える。民間企業に運営も検討するのであれば、それも踏まえた整備を検討する必要もあるのでは。

令和5年度第4回実行委員会及び令和5年度第5回実行委員会 より

# (1) 前回協議会以降の報告（今後の社会実験に関する意見）

おくんち祭り、人吉温泉まつりのアンケート結果を踏まえ、令和5年度第5回実行委員会において、今後の社会実験について意見交換を行った。

## ＜社会実験の目的＞

「かわまちづくり」が地域振興になるために、球磨川や支川と人吉の街をつなぐ**持続的な利活用**を検討する。

- ・整備箇所を使ってみて、使い勝手を確認し、整備の詳細検討の参考にするとともに、どのような利活用であれば継続できるかを探る。
- ・過大な負荷をかけずとも持続的に利活用を行うためには、どのような体制や手段がよいのかを探る。

社会実験の目的を踏まえ、今後の社会実験に必要なこと、社会実験のやり方等、社会実験の方向性の主な意見

## ＜社会実験の方向性(案)＞

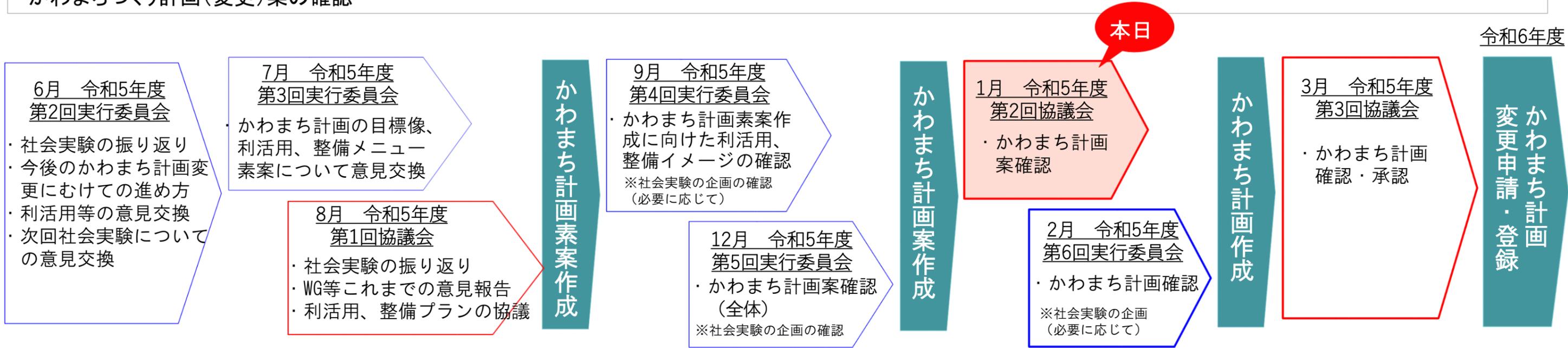
- ・対象範囲全体ではなく、広げ過ぎず**場所を絞って実施**する。
- ・球磨川等の自然景観を知ってもらえるような社会実験も検討する。
- ・単発ではなく一定期間または定期開催など、**継続して実施**する。
- ・かわまちロゴシールなど、「かわまち」の社会実験を実施していることを周知する。
- ・球磨川くんだりやラフティングなど、**通常営業と連携して実施**する。
- ・(整備箇所の中の)どこでやるかを先に決めてから、何をやるか(企画)を検討する。

社会実験の方向性(案)を踏まえ、引き続き社会実験の進め方について検討する予定である。

# (2) 今後のスケジュール

## ■今回の目的

・かわまちづくり計画(変更)案の確認



R6年度以降の実行委員会では、社会実験等を通して、利活用・整備・維持管理の具体化に向け、検討していきます。

## ■今後のスケジュール

	R4年度						R5年度												R6年度				R7年度以降
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計画検討												事業化				計画実行
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
協議会		11/21協議会 (実行委員会設立について)			3/1協議会 ・現地視察の振り返り ・社会実験案の確認						8/22 協議会 ・社会実験の振り返り ・WG等これまでの意見報告 ・利活用、整備プランの協議				本日 1/11 協議会 ・かわまち計画案の確認			協議会 ・かわまち計画の確認・承認 ・R6年度の流れ					かわまちづくり計画の推進 (実施状況の確認、具体計画の確認)
実行委員会	10/18準備会 ・かわまちづくりで目指す地域像	11/29実行委員会 ・利活用方法の検討 ・社会実験の企画・立案	1/23-24 第2回実行委員会 ・現地視察	2/13 第3回実行委員会 ・現地視察振り返り ・社会実験の企画	3/7準備会	3/30準備会	4/24 第1回実行委員会 ・社会実験内容最終確認	5/8準備会	6/12 第2回実行委員会 ・社会実験の振り返り ・次回社会実験の意見交換 ・今後進め方の共有	7/31 第3回実行委員会 ・目標像 ・利活用、整備プランの検討	9/22 第5回実行委員会 ・かわまち計画素案の検討 ・アンケート実施の確認	10/9おくんち祭りアンケート	11/12人吉温泉まつりアンケート	12/4 第5回実行委員会 ・かわまち計画素案の確認 ・社会実験企画の確認			2/14 第6回実行委員会 ・かわまち計画案の確認 ・社会実験の企画						実行委員会の継続実施 社会実験の継続実施
事務局の動き	10/24現地説明会 ・かわまちづくり協議会再開						4/17準備会		支援	反映													測量・設計・整備

# (3) かわまちづくり計画の変更について (目標像案)

要承認

## これまでの会議や社会実験から聞かれた【キーワード】

- ・子どもが安全に遊べる川づくり (R4第1回協、R4第1回実、WS、R5第3回実)
- ・城下町の雰囲気を感じるまちづくり (R4第1回協)
- ・球磨川とまちなかの連携と回遊 (R4第1回協、R4第1回実、R4第2回実)
- ・中川原公園の利活用 (実準備会、R4第1回協)
- ・ライトアップされた球磨川と地域資源・街並み (R4第2回実)
- ・令和2年7月豪雨からの復興 (R4第1回協)
- ・堤防道路の利活用 (社会実験、WS、R5第3回実)
- ・川の文化、智恵の継承 (WS、R5第3回実)
- ・VR、ARを使った観光メニュー (R5第3回実)
- ・高校生 (R5第3回実)
- ・市街地や中川原公園～HASSENBAへの動線 (R5第3回実)
- ・城見庭園の利活用 (社会実験、R5第3回実)
- ・青井阿蘇神社を中心とした賑わいづくり (WS、R5第3回実)
- ・川を大切に作る心 (R5第4回実)
- ・球磨川のシンボル「アユ」(R5第1回協)

※( )内キーワード抽出根拠  
協:協議会、実:実行委員会 WS:かわまちづくりWS

## 令和2年登録時から変更(追加)する【キーワード】

- ・夜の魅力
- ・安全な川遊び
- ・自然(川)環境の保全、大切に作る心
- ・防災意識

### 【新しい目標像(案)】

**相良700年の歴史、継承される舟運文化、悠久の清流球磨川が作る昼夜の魅力を伝えるかわまちづくり**

### 【基本構想(案)】

- 河畔散策路による遊歩街・回遊街を創出します。**
  - ・河畔散策と街中散策の動線を確保
  - ・この動線と公共交通網を接続して日本遺産、名勝、温泉等地域資源を周遊
  - ・**夜の球磨川河畔を安全に楽しく散策できる動線を確保**
- 人吉球磨舟運文化の継承と川遊び拠点を創出します。**
  - ・水辺を整備することによる川下りや屋形船などの舟運文化の継承
  - ・きれいな川で子どもも大人も安心、**安全に遊べる川遊び場の創出**
  - ・**球磨川をはじめとする自然について学び、大切に作る心を養う環境学習の場の創出**
- 「かわ」と「まち」が一体となった滞在型観光化を目指します。**
  - ・歴史めぐりや人吉温泉、**ライトアップ**など**昼と夜の魅力**を体験できる観光メニューの開発を検討
  - ・マルシェなどの定期開催による“かわまち”一体となった演出による地域経済の活性化
  - ・**防災意識の大切さを伝えていく**とともに、球磨川の魅力も発信できるような観光メニューの開発を検討

### <参考>

#### 【令和2年登録時かわまち計画 目標像】

歴史をめぐり、舟運文化の継承、球磨川を満喫する滞在型のまちづくり

#### 【令和2年登録時かわまち計画 基本構想】

**相良2万2千石の歴史と船運文化に継承された人吉球磨のかわまちづくり**  
なんさまよか!人吉 清流球磨川からひとよしまちづくりへの展開  
～遊っくり湯ったり飲んびり～

#### 1. 歴史めぐり

##### ●河畔散策路による遊歩街・回遊街の創出

河畔散策と街なか散策の動線を確保し、これを公共交通網と接続して日本遺産、名勝、温泉地など地域資源を周遊できる街の創出。

#### 2. 川あそび

##### ●人吉球磨舟運文化の継承と川遊び拠点を創出

川下りによる滞在型観光やカヌーなどを活用したりバースポーツの合宿誘致、流し雛や夜景の水面に浮かぶ屋形船など、体験型・滞在型観光の推進と水遊びの拠点の整備。

#### 3. 市街地のにぎわい

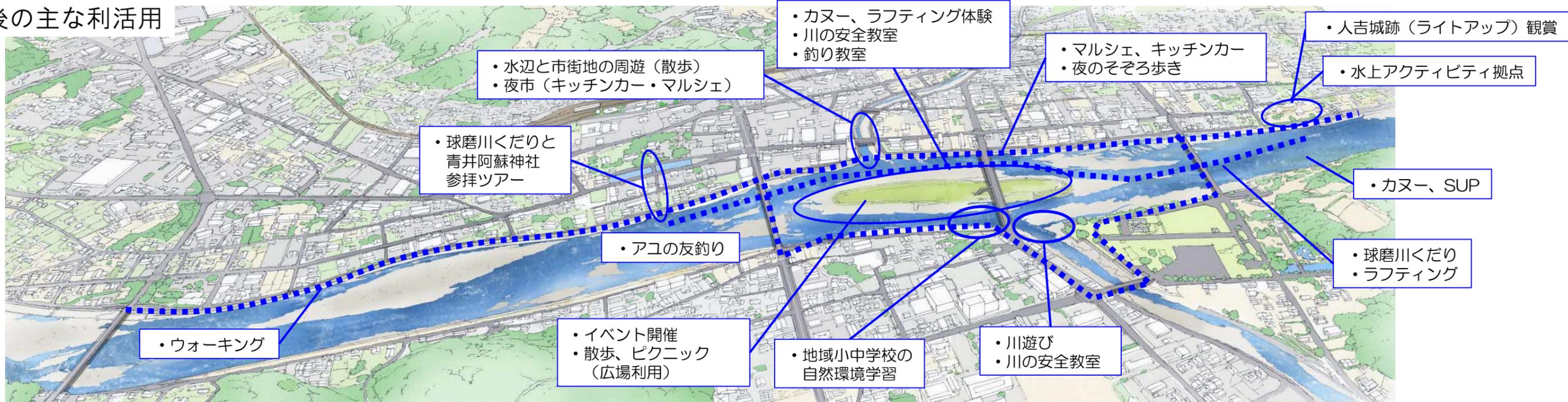
##### ●かわまち一体となった『保養地』への転換

軽トラック市や川屋台など球磨川の資源を生かしたイベントによる“かわまち”一体となった河川空間の演出などによる滞在型観光化。

# (3) かわまちづくり計画の変更について (利活用・整備計画案)

要承認

## ■ 整備後の主な利活用



## ■ 年間利活用イメージ (案)

イベント利用    日常利用    既存イベント

整備箇所	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
①青井阿蘇神社～球磨川	← イベント利用 (球磨川くんだりと青井阿蘇神社参拝ツアー) →					● 夏越し祭り		● おくんち祭り				
②山田川合流部	← イベント利用 (夜市 (キッチンカー・マルシェ)) →					← 日常利用 (水辺と市街地の周遊 (散歩)) →						
	← イベント利用 (イベントの開催) →				← 日常利用 (散歩、ピクニック (広場利用)) →							
③中川原公園	← イベント利用 (カヌー・ラフティング体験、川の安全教室、釣り教室) →					● 人吉花火大会						
	← イベント利用 (水辺と市街地の周遊 (散歩)) →					← 日常利用 (散歩、ピクニック (広場利用)) →						
④城見庭園	● 川開きまつり		← イベント利用 (水上アクティビティ拠点 (カヌー、ラフティング、SUP等)) →									
	← 日常利用 (人吉城跡 (ライトアップ) 観賞) →										← イベント利用 (カヌー、ラフティング体験、川の安全教室、釣り教室) →	
⑤胸川合流部付近	← イベント利用 (川の安全教室) →					← 日常利用 (川遊び) →						
	← イベント利用 (マルシェ、キッチンカー) →					← 日常利用 (ウォーキング、夜のそぞろ歩き) →						
⑥堤防道路	← イベント利用 (マルシェ、キッチンカー) →					← 日常利用 (ウォーキング、夜のそぞろ歩き) →						
	← イベント利用 (夜市 (キッチンカー・マルシェ)) →											

※これまでの実行委員会、協議会等でいただいた意見をまとめた今後の利活用イメージです。  
 なお、利活用の具体化については、今後も引き続き検討を行います。

# (3) かわまちづくり計画の変更について (利活用・整備計画案)

要承認

## 整備内容

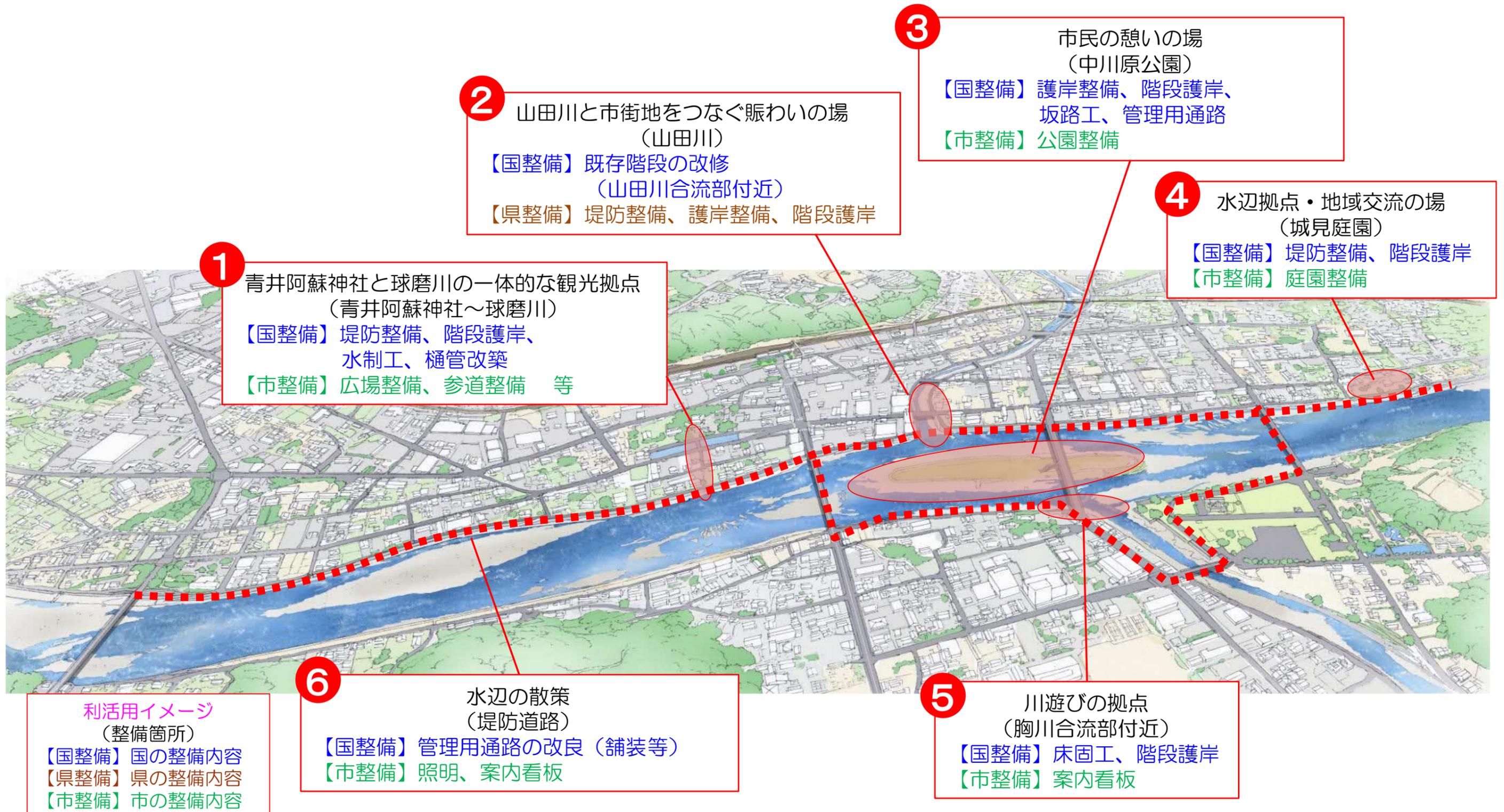
**国**：堤防整備、護岸整備、階段護岸、水制工、樋管改築、坂路工、管理用通路、床固工、既存階段の改修、管理用通路の改良（舗装等）

**県**：堤防整備、護岸整備、階段護岸

**市**：広場整備、参道整備、公園整備、庭園整備、案内看板、照明 等

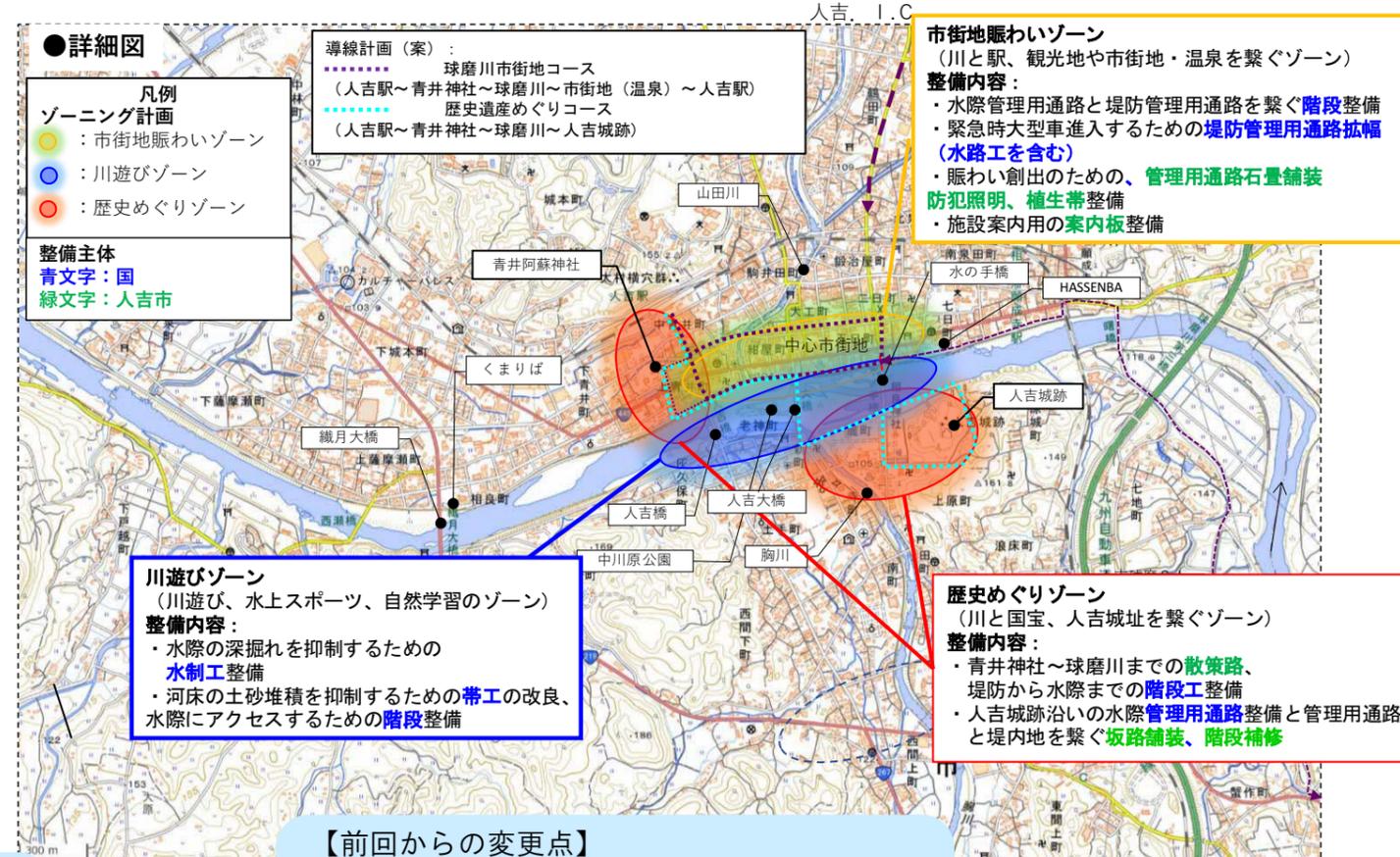
※ 整備メニューの具体化については、今後の実行委員会において協議していく予定

※ 整備メニューに対する地域の方々の運営や利活用イメージについては、議論を進めていく予定



# (3) かわまちづくり計画の変更について (利活用・整備計画案)

【参考】令和2年登録時との比較



【前回からの変更点】  
 前回：人吉城跡沿いの水際管理用通路等整備  
 今回：令和2年豪雨後のニーズの変化に対応し、城見庭園に水辺の拠点・地域交流の場を創出するために**堤防整備、階段護岸、庭園整備**に変更

【前回からの変更点】  
 前回：青井阿蘇神社～球磨川のアクセス改善  
 今回：一体的な観光拠点を狙うために、**堤防整備や階段護岸等**を追加

【前回からの変更点】  
 前回：水際管理用通路と堤防管理用通路をつなぐ**階段整備**  
 今回：令和2年豪雨後のニーズの変化に対応し、**既存階段の改修、県堤防整備等**に変更

**1** 青井阿蘇神社と球磨川の一体的な観光拠点 (青井阿蘇神社～球磨川)  
 【国整備】**堤防整備、階段護岸、水制工、樋管改築**  
 【市整備】**広場整備、参道整備** 等

**2** 山田川と市街地をつなぐ賑わいの場 (山田川)  
 【国整備】**既存階段の改修(山田川合流部付近)**  
 【県整備】**堤防整備、護岸整備、階段護岸**

**4** 水辺拠点・地域交流の場 (城見庭園)  
 【国整備】**堤防整備、階段護岸**  
 【市整備】**庭園整備**

【前回からの変更点】  
 変更なし

**6** 水辺の散策 (堤防道路)  
 【国整備】**管理用通路の改良(舗装等)**  
 【市整備】**照明、案内看板**

【前回からの変更点】  
 前回：カヌー利用等の水際へのアクセス向上のための**階段、坂路整備**  
 今回：令和2年豪雨後の復旧整備と連携し、**護岸整備や管理用通路整備、公園整備**を追加

**3** 市民の憩いの場 (中川原公園)  
 【国整備】**護岸整備、階段護岸、坂路工、管理用通路**  
 【市整備】**公園整備**

【前回からの変更点】  
 変更なし

**5** 川遊びの拠点 (胸川合流部付近)  
 【国整備】**床固工、階段護岸**  
 【市整備】**案内看板**

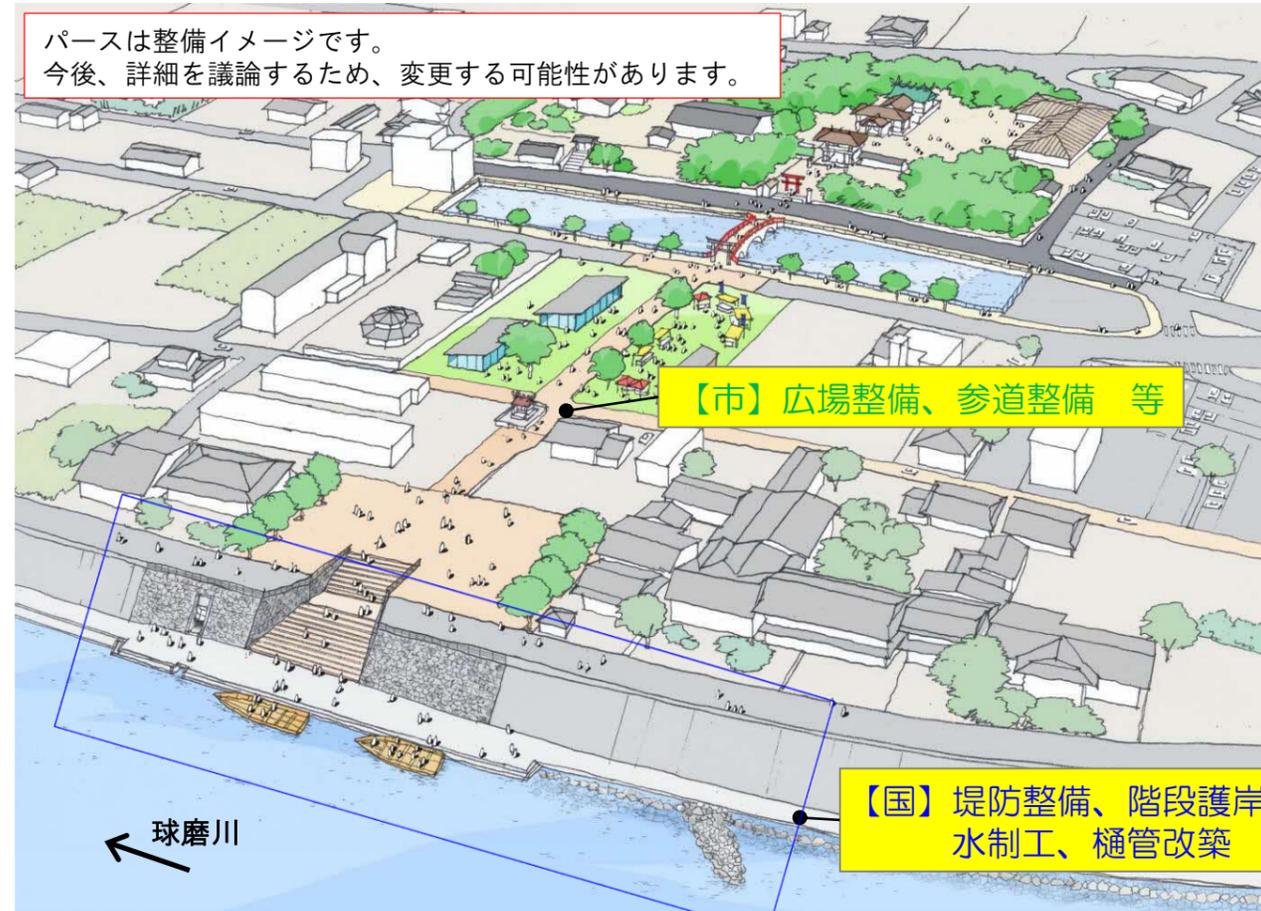
# (3) かわまちづくり計画の変更について (利活用・整備計画案)

要承認

## 1 青井阿蘇神社～球磨川

【国整備】 堤防整備、階段護岸、水制工、樋管改築  
 【市整備】 広場整備、参道整備 等

パースは整備イメージです。  
 今後、詳細を議論するため、変更する可能性があります。



※整備等にあたっては河川環境に十分配慮します。

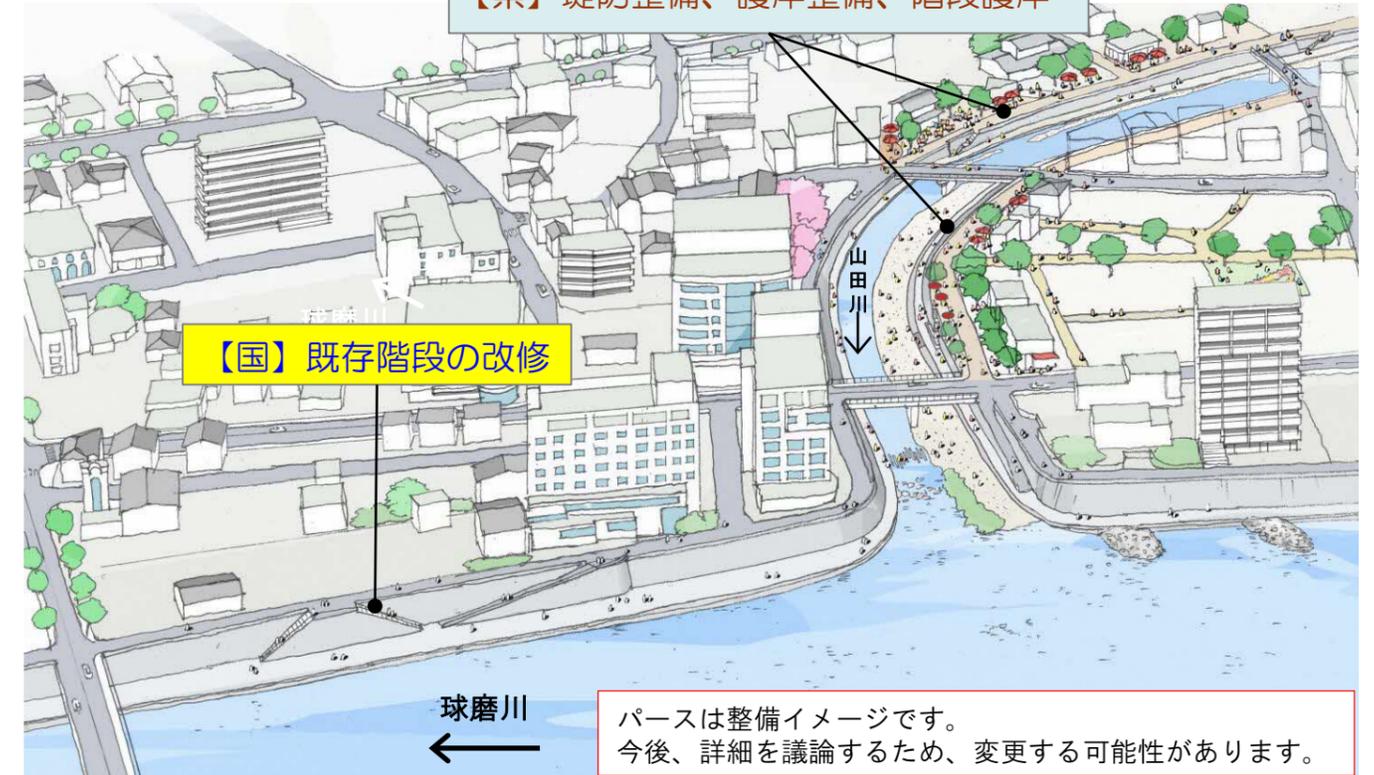
### ●位置図



## 2 山田川

【国整備】 既存階段の改修 (山田川合流部付近)  
 【県整備】 堤防整備、護岸整備、階段護岸

【県】 堤防整備、護岸整備、階段護岸



パースは整備イメージです。  
 今後、詳細を議論するため、変更する可能性があります。

※県整備は別事業で検討中

### ●位置図

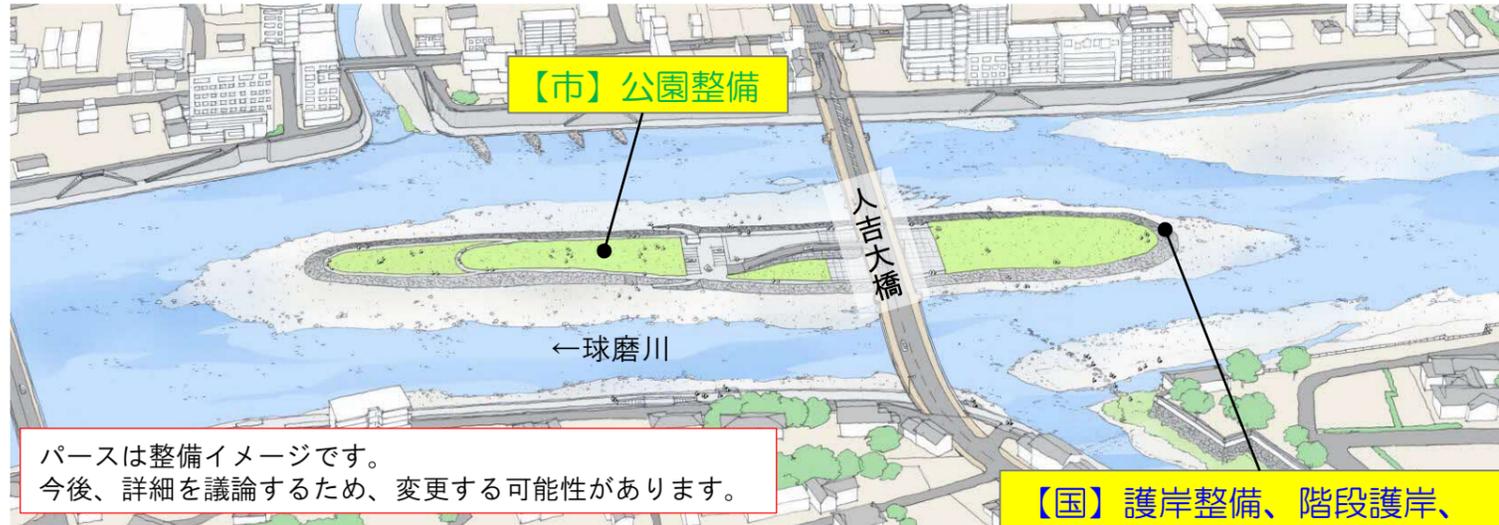


# (3) かわまちづくり計画の変更について (利活用・整備計画案)

要承認

## 3 中川原公園

【国整備】護岸整備、階段護岸、坂路工、管理用通路  
 【市整備】公園整備



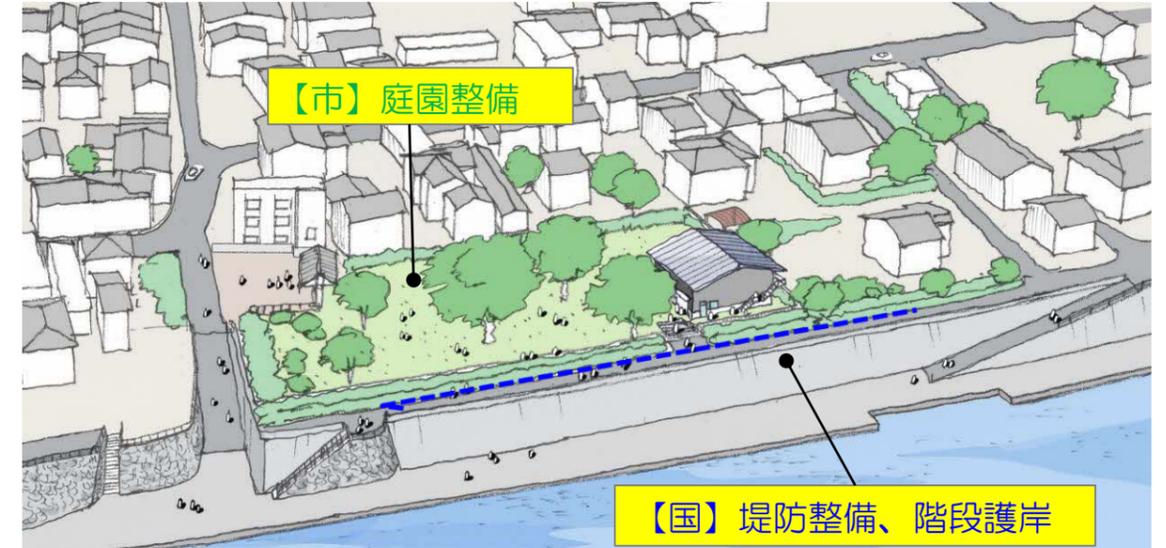
パースは整備イメージです。  
 今後、詳細を議論するため、変更する可能性があります。

※護岸整備等にあたっては多自然かわづくりを推進します。

【国】護岸整備、階段護岸、坂路工、管理用通路

## 4 城見庭園

【国整備】堤防整備、階段護岸  
 【市整備】庭園整備



パースは整備イメージです。  
 今後、詳細を議論するため、変更する可能性があります。

【国】堤防整備、階段護岸

### ●位置図



【国】護岸整備、階段護岸、坂路工、管理用通路  
 【市】公園整備

### ●位置図

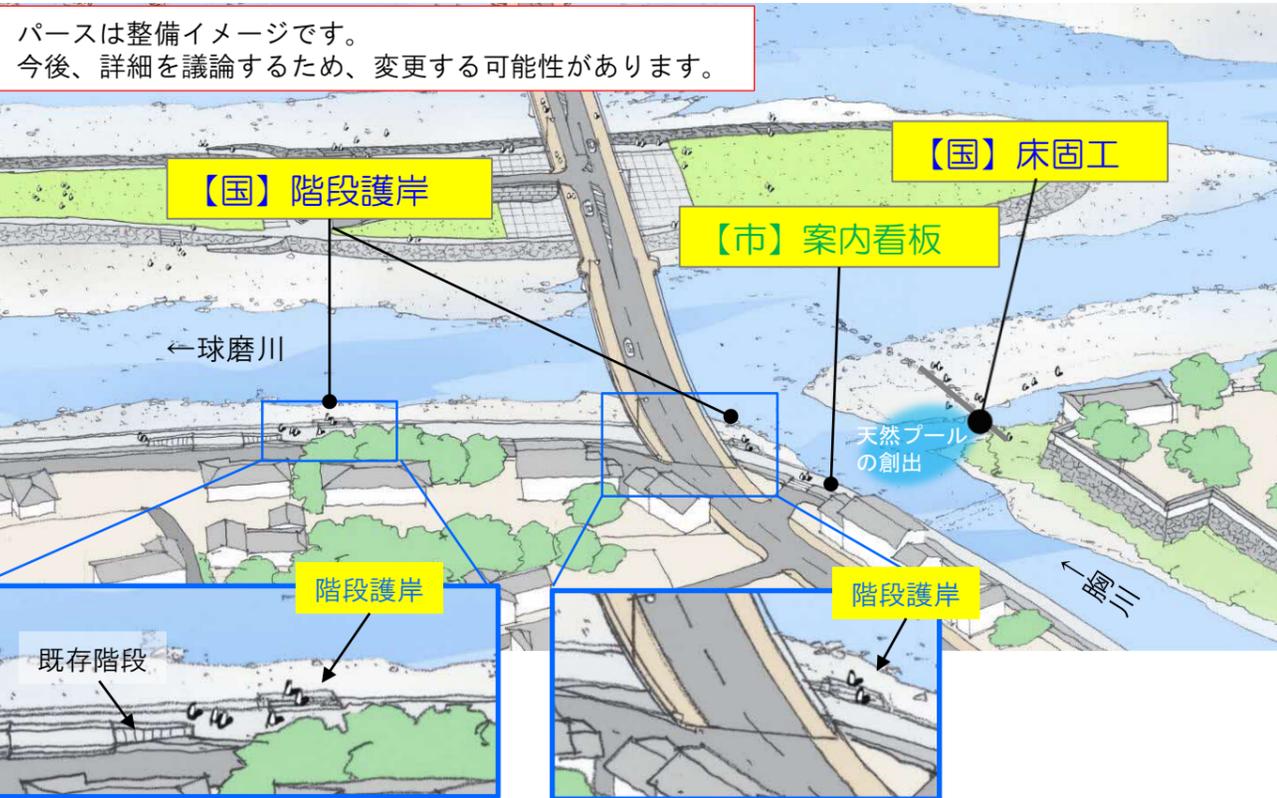


【国整備】堤防整備、階段護岸

【市】庭園整備

## 5 胸川合流部付近

- 【国整備】 階段護岸、床固工
- 【市整備】 案内看板



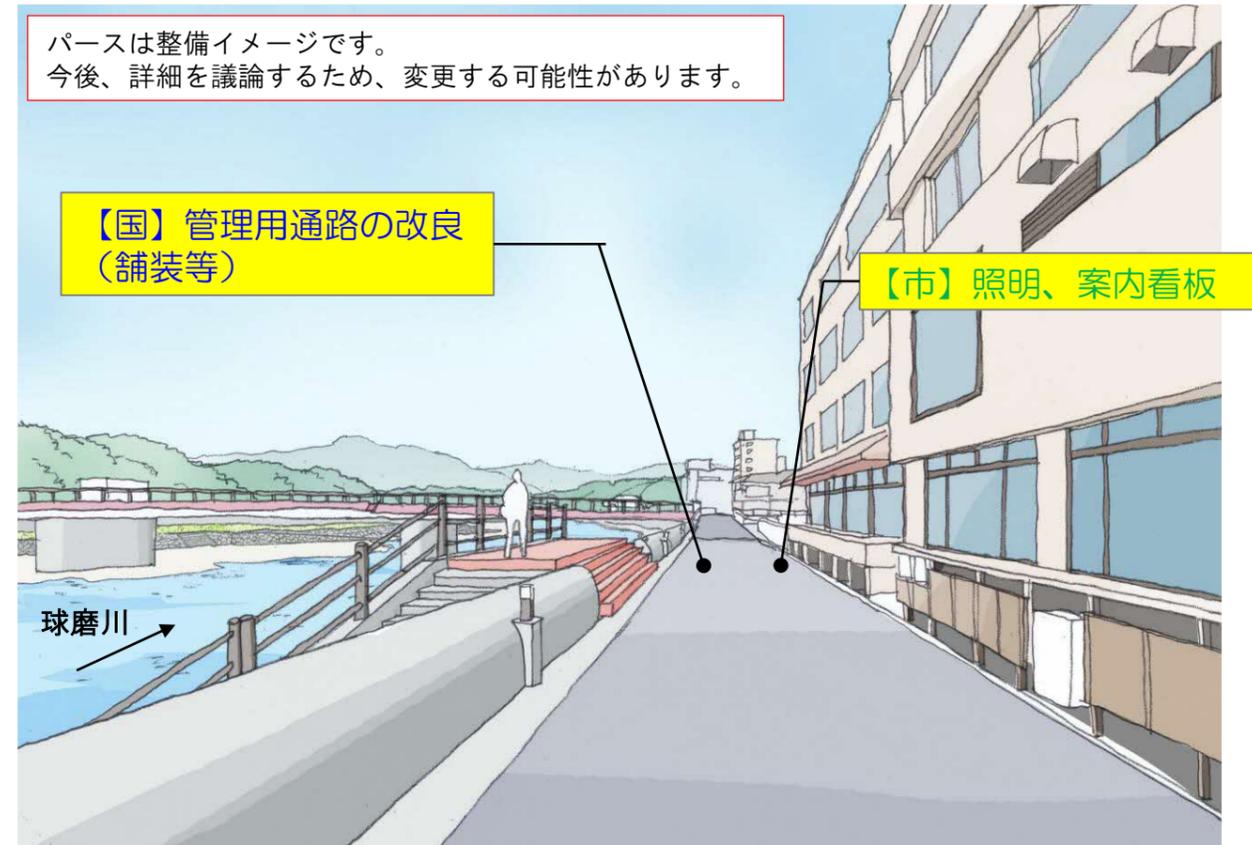
※整備等にあたっては河川環境に十分配慮します。

### ●位置図



## 6 堤防道路

- 【国整備】 管理用通路の改良 (舗装等)
- 【市整備】 照明、案内看板



### ●位置図



# (3) かわまちづくり計画の変更について（利活用・整備計画案）

要承認

## 想定される使い方や取組み※に係る整備内容

整備箇所	整備内容	想定される使い方や取組みに係る整備内容
① 青井阿蘇神社～球磨川	【国整備】 堤防整備、階段護岸、水制工、樋管改築 【市整備】 広場整備、参道整備 等	・ HASSENBAから出発した舟やラフティングが青井阿蘇神社に通じる堤防下に着岸可能となり、さらに、そこから参道を通して参拝が容易になるなど、水上利用と歴史文化めぐりの一体的な観光利用に取組むため、青井阿蘇神社と球磨川をつなぐ整備（階段護岸や船着場、広場・参道整備等）を行います。
② 山田川	【国整備】 既存階段の改修（山田川合流部付近） 【県整備】 堤防整備、護岸整備、階段護岸	・ 球磨川～山田川～市街地の動線が改善され、散歩など日常利用を促進するとともに、山田川沿いでマルシェや夜市を開催するなど、市街地と一体となった昼夜の賑わいの場の創出に取組むため、山田川の堤防、護岸、階段整備、山田川合流部付近の水際から堤防への既存階段の改修を行います。
③ 中川原公園	【国整備】 護岸整備、階段護岸、坂路工、管理用通路 【市整備】 公園整備	・ 中川原公園は、人吉市のシンボルとして地域住民に親しまれる場所であり、イベント開催や日常の憩いの場として賑わいづくりを進める上で、安心・安全に利用できるよう護岸整備等を行います。 ・ 利用促進や安全な利用のため、イベント情報や利用ルール等を示した案内看板、トイレ等を設置します。
④ 城見庭園	【国整備】 堤防整備、階段護岸 【市整備】 庭園整備	・ 城見庭園と球磨川のアクセスの改善による親水性の向上、水上アクティビティ利用の利便性向上に加え、球磨川にみる自然景観と対岸の人吉城跡にみる歴史景観の織り成す絶景をより身近に感じる場を創出し、地域住民の憩いの場や観光スポットとしての利用促進に取組むため、階段護岸等の整備、庭園整備を行います。
⑤ 胸川合流部付近	【国整備】 階段護岸、床固工 【市整備】 案内看板	・ 子どもが安全に川遊びができる場所として、また、環境学習の場として、川を大事にする心を育み、川の文化を伝えていく場の創出に取組むため、天然プールの創出（床固工）と安全に降りられる階段を整備します。 ・ 安全な利用のため、利用ルール等を示した案内看板を設置します。
⑥ 堤防道路	【国整備】 管理用通路の改良（舗装等） 【市整備】 照明、案内看板	・ 球磨川沿いでのキッチンカーやマルシェ、日常的な夜の散策など、観光客も地域住民も楽しめる賑わいづくりを推進するため、堤防道路の改良等整備します。 ・ かわとまちの回遊を促進するため、拠点の紹介等を示した案内看板、照明を設置します。
全体		・ HASSENBA～くまりばを中心軸として、人吉城跡や人吉市街地、温泉、青井阿蘇神社などの観光資源をネットワーク化し、観光客の回遊性を高めるとともに、地域住民のウォーキング、ランニングなどの日常利用についても促進していきます。

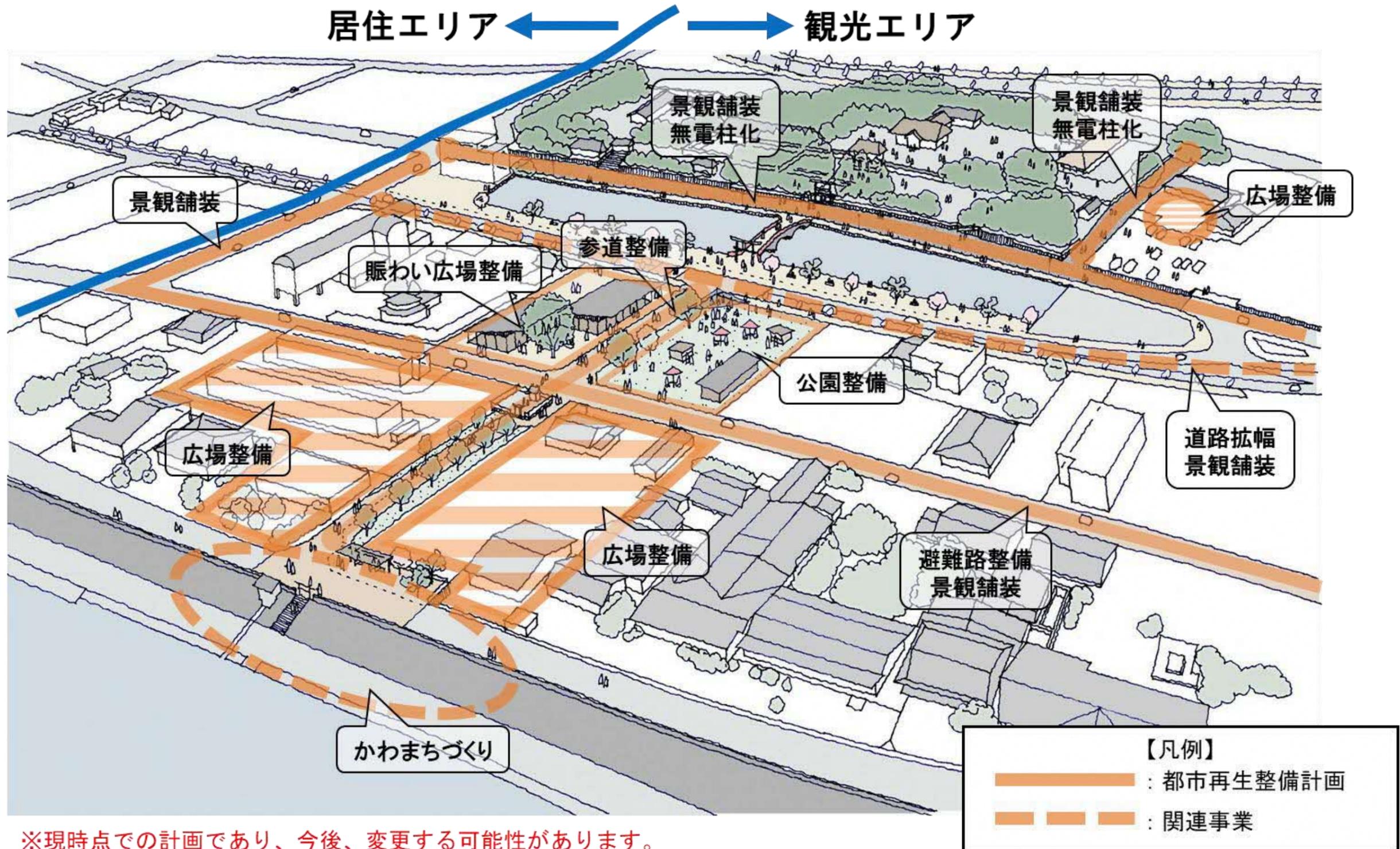
※「想定される使い方や取組み」はこれまでの実行委員会、協議会等でいただいた意見をまとめた今後の利活用イメージです。整備内容と合わせてご確認ください。

## 河川を利用する上で安全面における取組み

- ・ R5.5.13に実施した社会実験では、「球磨川・人吉地区かわまちづくり協議会」に所属する球磨川Safety Kid's Labo主催の「川の安全教室」を予定していましたが、雨天のため中止となりました。
- ・ また、「球磨川・人吉地区かわまちづくり実行委員会」において、水上アクティビティや防災関係者を対象とした「川の安全教室」等の開催により、指導者の育成を図りたいとの意見もありました。
- ・ このような協議会や実行委員会での意見を踏まえ、河川利用上の安全面向上を目的として、子どもや親子連れを対象にした「川の安全教室」や水上アクティビティをはじめとする川遊びの指導者の育成等を検討していきます。

### (3) かわまちづくり計画の変更について（他事業との連携）

#### 青井地区における復興まちづくり整備計画（案）



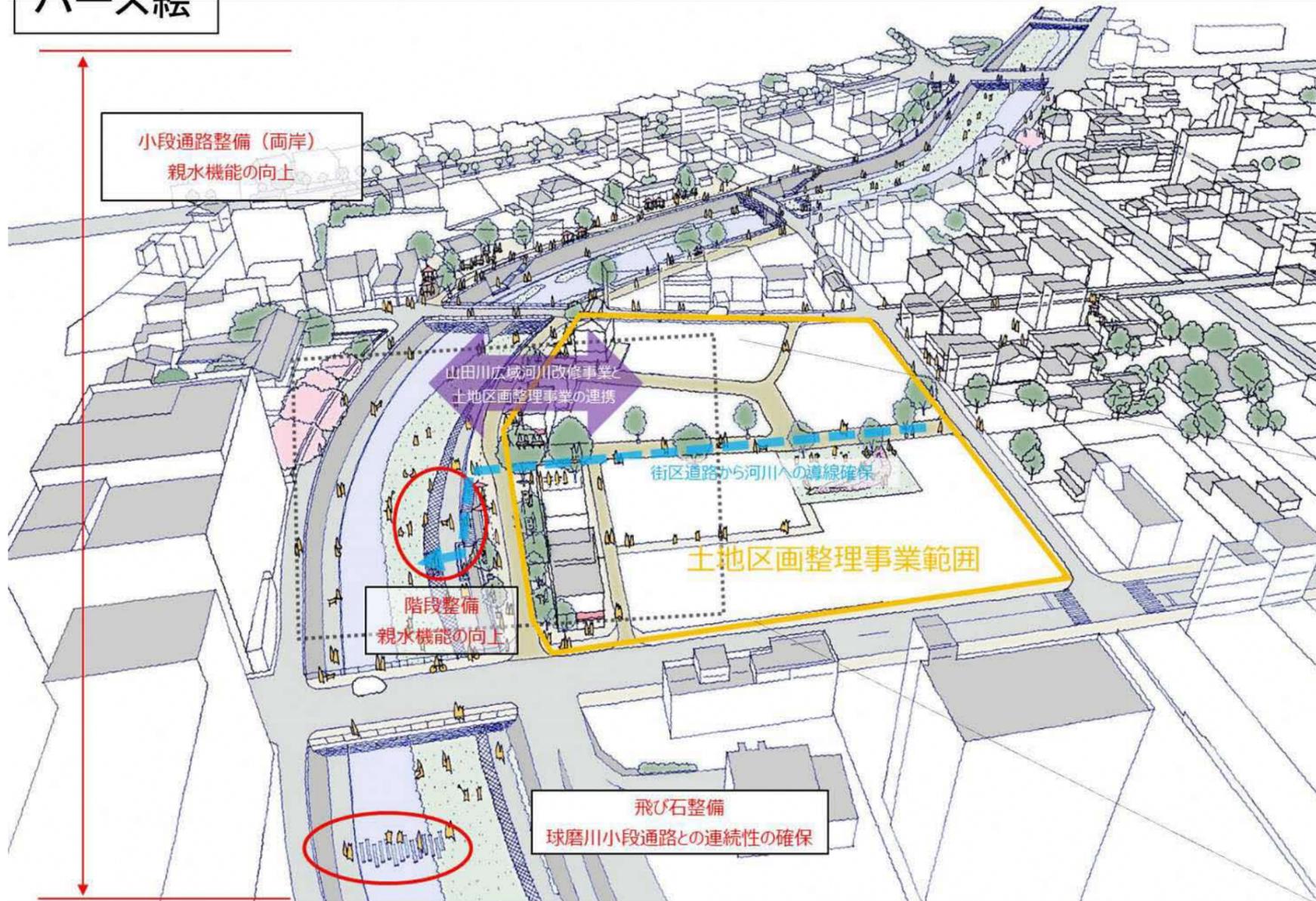
※現時点での計画であり、今後、変更する可能性があります。

※「第7回会青井復興まちづくり推進委員会」資料から抜粋した内容になります。  
(令和5年8月23日時点)

# (3) かわまちづくり計画の変更について (他事業との連携)

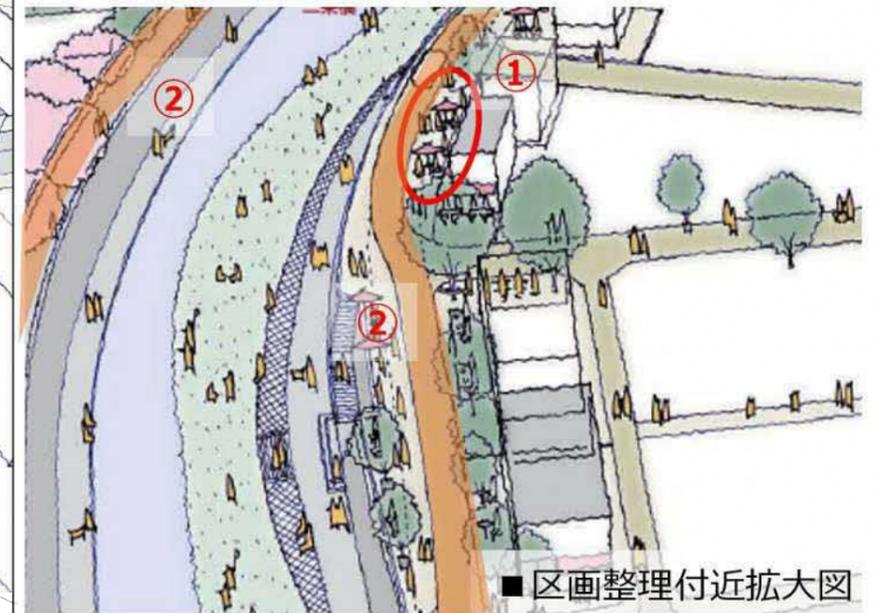
## 山田川広域河川改修事業及び紺屋町被災市街地復興土地区画整理事業について

パース絵



### ■ 中心市街地復興まちづくり推進協議会との連携(頂いた意見)

- ① 区画整理範囲と面する今回の河川改修で整備する6mの堤防道路について賑わいを創出するため2mの道路占用を行い飲食店のテラス席等を設けてはどうか。
- ② 区画整理に面した堤防道路だけではなく、山田川整備区間全域における賑わい創出等を念頭に河川管理用通路の活用に向けた検討をした方がよいのではないか。



横断図 ※ 上流から見た図

川へのアクセスを確保するまちづくりと一体となった整備

堤防の幅を確保し、構造を強化堤防を活用した安全・安心確保のための避難路等として幅6mの市道を整備

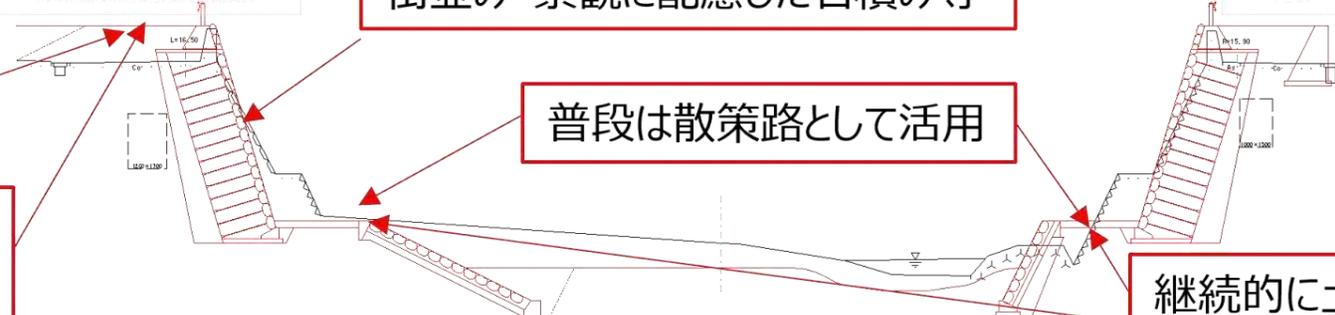
左岸  
土地区画整理事業側

街並み・景観に配慮した石積み等

普段は散策路として活用

右岸

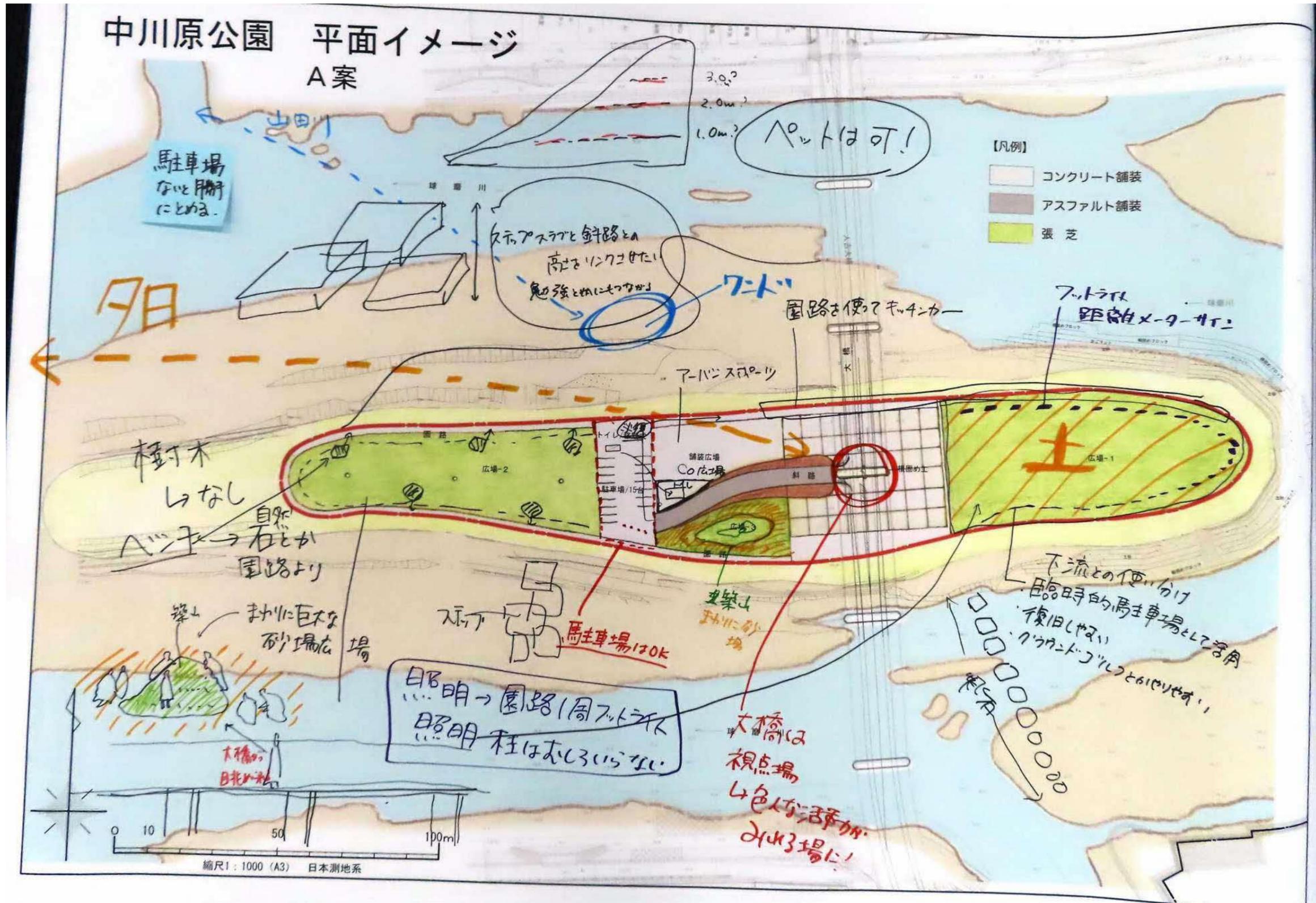
継続的に土砂撤去を行うための通路を整備



# (3) かわまちづくり計画の変更について (他事業との連携)

## 12/9人吉市開催 中川原公園WS結果

### A班の意見

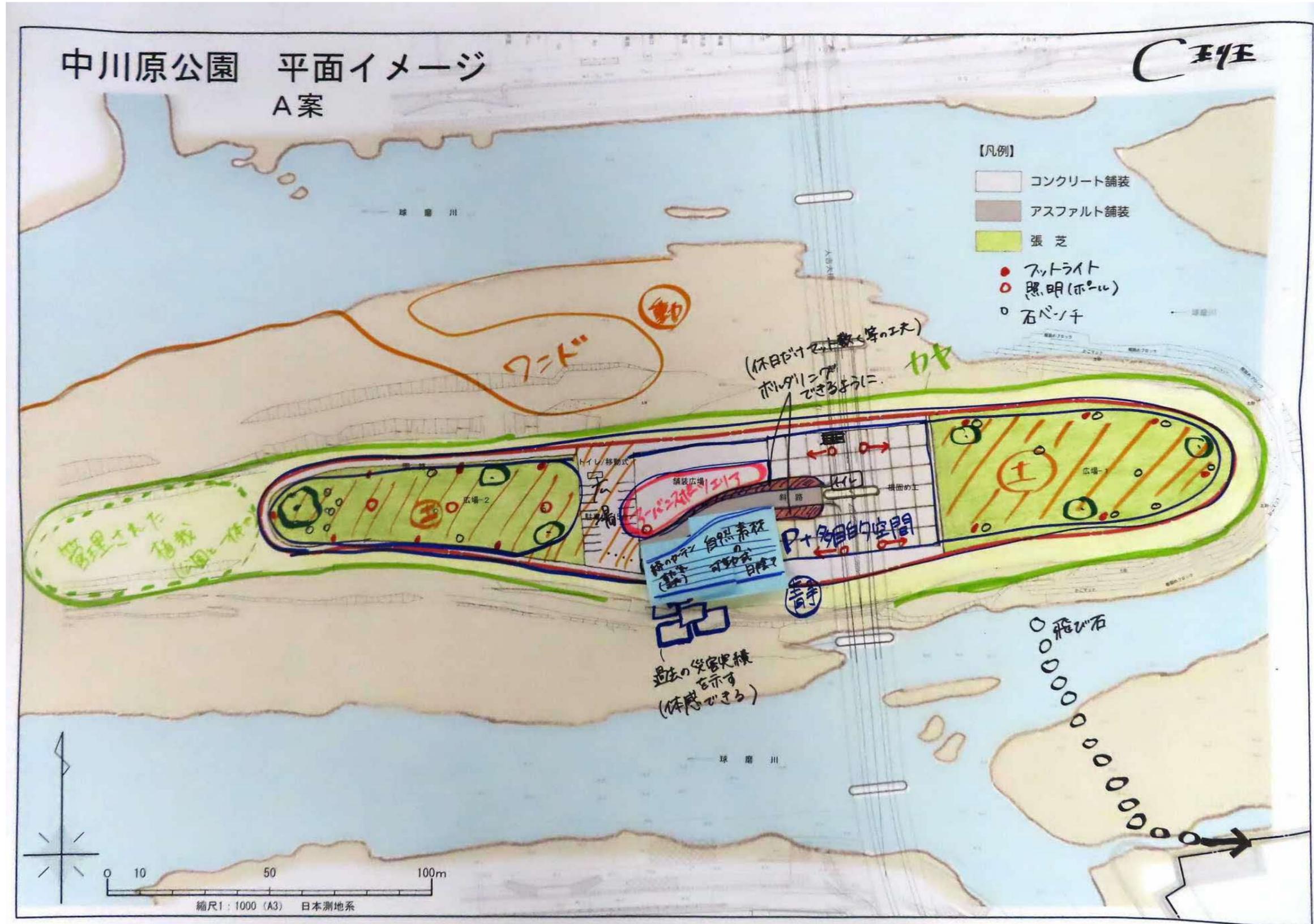




# (3) かわまちづくり計画の変更について (他事業との連携)

## 12/9人吉市開催 中川原公園WS結果

### C班の意見



## 【整備、運営及び維持管理の役割分担(案)】

- ・整備については、検討段階から国・自治体・地域住民と一緒に検討を行う予定。
- ・また、これから協議する具体的な利活用に併せて維持管理の試行を行うなど、今後も幅広く呼びかけながら、段階的に最適な維持管理形態を決定していく予定。

### ●運営・維持管理における役割分担の基本

国土交通省：施設の管理・補修等（堤防、階段護岸、坂路、管理用通路等）

人吉市：施設の管理・補修等（広場、参道、公園、庭園等）

地域住民：利用者（地域住民や市民団体等）が、日常的に利用している箇所の除草や清掃等を行う。

民間事業者：人吉市から委託を受け、営利活動を含む運営や維持管理（除草、清掃等）を行う。